

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立扇台小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	47.0	37.0	16.0	0.0	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	71.0	27.0	2.0	0.0	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	53.0	35.0	12.0	0.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	20.0	45.0	27.0	8.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	27.0	43.0	20.0	10.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	57.0	33.0	10.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	55.0	24.0	18.0	2.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	29.0	45.0	24.0	2.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	24.0	37.0	39.0	0.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	57.7	26.5	13.1	2.3	0.4
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	51.5	24.6	17.7	4.2	1.9
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	53.9	28.5	12.3	4.2	1.2

②指導改善の具体策

【英語科】
・既習表現を繰り返し練習できるような時間を45分の中に組み込む。
・「英語科の勉強が好きだ」の設問に対して、「好き」、「そうでない」の回答の二極化が生じている。高学年になるにしたがい、内容の理解に難色を示す児童や、表現することを苦手として自信を持って発話できない児童もいる。今後は学習の定着が確実に図れるよう各学年で身につけるべきことを確実に定着させ、次学年へ送り出すようにしていく。
【デジタル科】
・タブレットの効果的活用面で、目的に応じた活用法ができていない。タブレットルールの掲示を教室に貼り、再度使用方法の確認をして、そのルールを守れない場合は一定期間使用できないなどルールを厳守する。
・ICTを使用する目的を確認する。

③学校関係者評価

・ICTについては、今年度よりAIを活用する授業も行う説明を受けた。AIを活用することにより子どもたちの思考面の妨げにならないか危惧する所はあるが、活用することによるメリット、デメリットも今後ははっきりしていくのではないと思う。今年度からということで、今後はそのことが明確化されていけば良い。
・小学校の英語科の学習ではいろいろな工夫を行い、子どもたちの理解に努めていただいている。小学校の英語科は中学校の英語につなげる大切な時期であるため、小学校で基礎をしっかり培っていただきたい。